

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。

←礼拝ライブはフェイスブックから
週報はホームページにも掲載→

礼 拝 毎日曜午前 10 : 10 より
日曜学校 毎日曜午前 9 : 30 より
祈り会 毎水曜午前 10 : 30 より
午後 6 : 30 より (今週は 6 : 00 より)
*キリスト教 Q&A, 教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週 報

2023. 1. 15

わたしの兄弟たち、自分は信仰を持っていると言う者がいても、行いが伴わなければ、何の役に立つでしょうか。そのような信仰が、彼を救うことができるでしょうか。もし、兄弟あるいは姉妹が、着る物もなく、その日の食べ物にも事欠いているとき、あなたがたのだけれど、彼らに、「安心して行きなさい。温まりなさい。満腹するまで食べなさい」と言うだけで、体に必要なものを何一つ与えないなら、何の役に立つでしょう。信仰もこれと同じです。行いが伴わないなら、信仰はそれだけでは死んだものです。
(ヤコブ 2 : 14~17)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平 6 条 3 丁目 5-15

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。
振替 : 02790-7-9082
口座名義 : 日本キリスト教会札幌豊平教会

電 話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2023年1月15日

No.3

降誕後第3主日礼拝

司式 長老伊藤むつみ

招きの言葉：ヨハネ13：34～35

■あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。互いに愛し合うならば、それによってあなたがたがわたしの弟子であることを、皆が知るようになる。

奏楽 川名祐紀子

讃美歌 21-26

聖書 使徒言行録19：1～10 (新p251)

祈り 「説得、しかし非難」 牧師 稲生義裕

説教 21-361

聖餐 21-81

讃美歌 使徒信条(裏面に)

信仰告白 主の祈り(裏面に)

献金 21-24

頌栄 祝祷

アーメン三唱
後奏(聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

- 1 アポロがコリントにいたときのことである。パウロは、内陸の地方を通過してエフェソに下って来て、何人かの弟子に出会い、
- 2 彼らに、「信仰に入ったとき、聖霊を受けました

か」と言うと、彼らは、「いいえ、聖霊があるかどうか、聞いたこともありません」と言った。

3 パウロが、「それなら、どんな洗礼を受けたのですか」と言うと、「ヨハネの洗礼です」と言った。

4 そこで、パウロは言った。「ヨハネは、自分の後から来る方、つまりイエスを信じるようにと、民に告げて、悔い改めの洗礼を授けたのです。」

5 人々はこれを聞いて主イエスの名によって洗礼を受けた。

6 パウロが彼らの上に手を置くと、聖霊が降り、その人たちは異言を話したり、預言をしたりした。

7 この人たちは、皆で十二人ほどであった。

8 パウロは会堂に入って、三か月間、神の国のことについて大胆に論じ、人々を説得しようとした。

9 しかしある者たちが、かたくなで信じようとはせず、会衆の前でこの道を非難したので、パウロは彼らから離れ、弟子たちをも退かせ、ティラノという人の講堂で毎日論じていた。

10 このようなことが二年も続いたので、アジア州に住む者は、ユダヤ人であれギリシア人であれ、だれもが主の言葉を聞くことになった。

◀2022年度主題▶『他者のために、地域と共に』

聖書 創世記1：28

聖書 使徒言行録2：43-47

礼拝後 高校生以上の集い 各団体例会
1月定期小会

今週の集会

- ・17日(火)10:00 ニットリフォーラムG (今年第1回)
- ・18日(水)10:00 ご近所の健康作り
10:30 祈り会I/18:00II (LINE参加可能)
- ・19日(木)9:30~/11:00~/ガンバルーン体操教室
10:00~/弁当調理

- ・20日(金)9:00 弁当準備(11:30 路上, 12:00 札バブ聖公会にて。12:30 豊平教会前・薄野ディバイディにて手渡し)

今週の牧師の予定

- ・19日(木)10:30 札幌市里親会理事会

次主日の予告 (2023年1月22日)

- 礼拝 降誕後第4主日礼拝(ライブ配信)
- 聖書 使徒言行録19：11～12(新p251)
- 説教 「神の御意志が」
- 讃美歌 21-28, 579, 27
- 司式：長老杉中一郎 奏楽：ハートマン純子
- 礼拝後 高校生以上の集い

前週の報告

- ・8日(日)礼拝出席31名、子ども0、幼児0、礼拝献金 ¥16,345 高校生以上の集い：8
- ・11日(水)祈り会I：休会 II：休会
- ・13日(金)とよひら食堂：320食(教会84, 札バブ90, 聖公60, 大通36, 薄野35, 配達3, ボラ18(12食))

お知らせ

▼2023 総会までの準備日程が変更となります。

*elderch@ccj-toyohira.church

小会への連絡にご利用ください(長老・牧師の全員に同時配信されます)

▼2月23日(木休)19:00~21:00

北海道中会ヤスクニ・社会問題委員会公開学習会II
主題「同性愛は罪か?」-同性愛/同性間性交を罪とする聖書テキストを読む-

講師：小林昭博さん■酪農学園大学教授(キリスト教応用倫理学研究室)・新約聖書学神学博士。■日本基督教団北海教区平和部門委員会委員(靖国・天皇制問題担当)。札幌豊平教会でも視聴参加ができます。個人での参加は<https://explore.zoom.us/ja/>またはミーティングID 「891 1624 8876」パスコード「471578」からご視聴ください(無料)。